

【資料 1】

刈谷市スマートシティ推進協議会 令和 6 年度活動報告について



**KARIYA
SMART CITY**

令和 7 年 3 月 2 5 日

- 1 刈谷市スマートシティ推進協議会の活動状況
- 2 令和6年度中に実施した実証プロジェクト



➤ 1 刈谷市スマートシティ推進協議会の活動状況



月 日	活 動 内 容	関 連 事 項
5月24日	第7回刈谷市スマートシティ推進協議会 (1) 令和5年度課題解決型実証プロジェクトの活動報告について (2) 令和6年度課題解決型実証プロジェクトの選定結果等について	
7月9日	第8回刈谷市スマートシティ推進協議会（書面） (1) 課題解決型実証プロジェクトの追加募集について	
8月29日	第9回刈谷市スマートシティ推進協議会（書面） (1) 課題解決型実証プロジェクト（追加募集分の選定結果等について	
2月10日		株式会社キャッチネットワーク様 本協議会にご入会
3月25日	第10回刈谷市スマートシティ推進協議会 (1) 令和6年度活動報告について (2) 令和7年度活動計画について (3) 課題解決型実証プロジェクトの募集課題について	



➤ 2 令和6年度中に実施した実証プロジェクト



2 令和6年度中に実施した実証プロジェクト（1）

プロジェクト名	実施主体	概要	実施形態
AIによる危険行為検知&注意喚起実証プロジェクト (大人に響く交通安全)	NTT西日本	<ul style="list-style-type: none"> AIカメラ、スピーカー、ライトを設置し、危険箇所付近を常時撮影する。 危険行動（乱横断・自転車逆走）を検知した場合に、音声と光でアラートを発出し、危険行為の抑制とドライバーへの注意喚起を図る。 	次回 プレゼン予定 課題解決型
大人世代がデジタルで見直す交通安全「おとな安全チャレンジ」 (大人に響く交通安全)	アイシン	<ul style="list-style-type: none"> メタバースを活用した刈谷市オリジナルの交通安全教育コンテンツを提供する。 刈谷市危険箇所をメタバース化した仮想空間にて、交通ルール守りながら目的地を目指し、没入型体験と動画での行動の振り返りによる今までにない交通安全教育で安全意識の向上につなげる。 	次回 プレゼン予定 課題解決型
キッズガーディアンプロジェクト (子どもの見守りサポート強化)	トヨタ車体	<ul style="list-style-type: none"> 園児がGPS入りのベストを身に着け、端末（スマートフォン）により保育教諭が園児の位置や距離を把握し、園児の管理をサポートする。 指定エリアより離れて60秒経過すると、端末にメッセージが通知され、離れた園児の位置が確認できる。 	次回 プレゼン予定 課題解決型
オートフォトプロジェクト (保育教諭が働きやすいスマートな保育園・幼児園の実現)	トヨタ車体	<ul style="list-style-type: none"> 自律走行ロボットが、園児の日々の活動風景を撮影する。 撮影した写真は園児の顔を事前学習させたソフトにより、園児ごとのフォルダに自動振り分けを行い、保育教諭の負担軽減を図る。 	次回 プレゼン予定 課題解決型
かりまるの運行状況が視える気が利くバス停プロジェクト	キャッチネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 市民の誰もがバスの運行情報をスムーズに入手できるよう、オリジナルのデジタルサイネージシステムを搭載したデジタルバス停を設置し、効果を検証する。 	次回 プレゼン予定 課題解決型

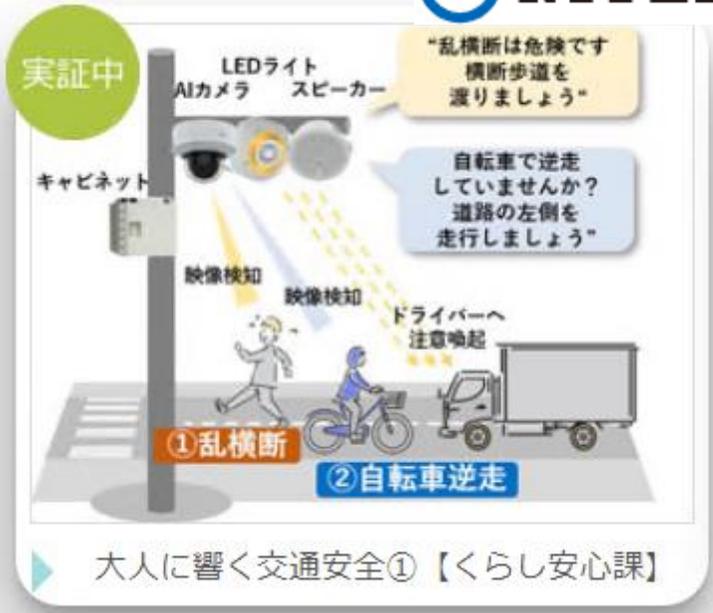
2 令和6年度中に実施した実証プロジェクト（2）

プロジェクト名	実施主体	概要	実施形態
刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト	アイシン 中央コンサルタンツ 名鉄スマイルプラス 刈谷交通	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の習い事への送迎負担の軽減と、放課後に質の高い教育を受けさせたいというニーズに対応するため、“教育”と“交通”の一括したサービスを提供する実証実験を行い、効果を検証する。 ※令和5年度に無料で実施した実証実験を実装に向け、有料化、サービス内容を拡充し、実施するもの 	国プロジェクト
刈谷スマートウェルネスプロジェクト (救急車5G映像伝送)	刈谷消防署 刈谷豊田総合病院 NTTコミュニケーションズ	<ul style="list-style-type: none"> ・5G 技術を活用し、救急現場の状況をリアルタイム映像で病院に伝送して、治療や患者受入準備など迅速な対応に役立てられる機器を救急車に搭載する実証実験を実施する。 	県プロジェクト
次元を超えたまちデザイン「メタかりチャレンジ」	アイシン	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなにぎわい獲得のため、若者世代をターゲットとして仮想空間内での活性化を目指し、ワークショップを複数回開催する。 ・若者世代が本当に楽しいと思うデジタルフィールドをともに創り上げ、にぎわい創出につながる心象変化が起きることを検証する。 	県プロジェクト
あいちデジタルヘルスプロジェクト (ライフログデータを活用した総合的な高齢者支援)	ソフトバンク	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェアラブル端末（リストバンド）により、脈拍数、血圧、メンタル（感情、ストレスなど）、睡眠情報等を取得し、自身のデータの可視化による健康意識の向上の有無を検証する。 	県プロジェクト

2 令和6年度中に実施した実証プロジェクト（3）

プロジェクト名	実施主体	概要	実施形態
高齢者見守り安心機器の機能拡充のための実証実験	ソフトバンク ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者見守り安心機器（※）利用者を対象に、既設の人感センサーにより、高齢者が健常の状態から、フレイル、要支援、要介護への遷移と人感センサーの反応回数に相関関係があるかをA I 技術を活用して検証する。 ※緊急時に紐を引くだけでコールセンターに連絡できる携帯型機器（キッズフォン）及び人感センサーを貸与し、センサーの反応回数に異常があれば電話連絡を行うもの 	フィールド提供型 ※R5年度から継続して実施
生成AIロボットによる角打ち ～Kariya Kakuuchi with Jullie～	デンソー デンソーウェーブ	<ul style="list-style-type: none"> ・産業用人協働ロボットに、生成AIを搭載した「生成AIロボット“Jullie”」による角打ちイベントを行い、人とロボットが共生する未来へ向けたフィールド実証を行う。 	フィールド提供型
乗り合い送迎サービス「チョイソコかりや」での人工知能を活用した新機能の実証	アイシン	<ul style="list-style-type: none"> ・画像認識と人工知能を組み合わせた「忘れ物検知機能」、「乗降者人数カウント機能」の価値検証を実施する。 	フィールド提供型

①AIによる危険行為検知&注意喚起 実証プロジェクト



②大人世代がデジタルで見直す交通安全 「おとな安全チャレンジ」



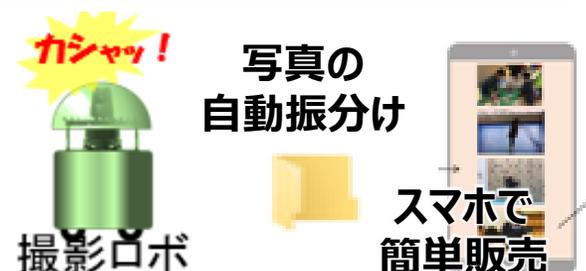
⑤かりまるの運行状況が視える 気が利くバス停プロジェクト



③キッズガーディアンプロジェクト



④オートフォトプロジェクト



刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト



国土交通省 令和6年度
共創・MaaS実証プロジェクト 採択



実証期間：R6.11.5～R6.12.19
実証場所：亀城児童クラブ、小高原児童クラブ、
住吉児童クラブ、産業振興センター

関係者
刈谷市：全体調整
アイシン：事業の全体運営、
システム開発・運用保守
刈谷交通：子どもタクシー運行
中央コンサルタンツ：事業計画の支援、
各種調査・効果検証

成果：「送迎負担が減った」90.9%
「本格展開を期待」95.5%

刈谷スマートウェルネスプロジェクト（救急車5G映像伝送）

愛知県 令和6年度
元気な愛知の市町村づくり補助金
採択



これまでの経緯

- 〔R4〕 刈谷スマートウェルネスプロジェクト（愛知県スマートシティモデル事業採択）
刈谷豊田総合病院 **ドクターカー1台**にて**実証**
- 〔R5〕 刈谷豊田総合病院 **ドクターカー1台**に本格導入（**社会実装**）
- 〔R6〕 **救急車4台**にて**実証**（横展開）

実証期間：R6.10.28～R7.1.31

実証場所：刈谷消防署、北分署、南分署
刈谷豊田総合病院

関係者

刈谷市：全体調整

衣浦東部広域連合：救急車4台のフィールド実証

刈谷豊田総合病院：救急患者受入れのフィールド実証

NTTコミュニケーションズ：映像伝送システム

成果：リアルタイム映像により、効果的な救急活動ができた事例あり



次元を超えたまちデザイン「メタかりチャレンジ」

国・県プロジェクト

愛知県 令和6年度
スマートシティモデル事業
採択

AISIN
We Touch the Future

キーワード「にぎわい」

- 刈谷駅 = 飲み屋街のイメージの「にぎわい」
- 新しい「にぎわい」の獲得には、若者への訴求がキー。
- デジタルの世界での施策、現実とのリンクにチャレンジ！
- 若者の強い情報拡散力はデジタルの世界。



実証期間：R6.9.27、R6.10.21、R6.12.19（ワークショップ）
R7.2.24～R7.3.7（デジタルフィールドの一般公開）

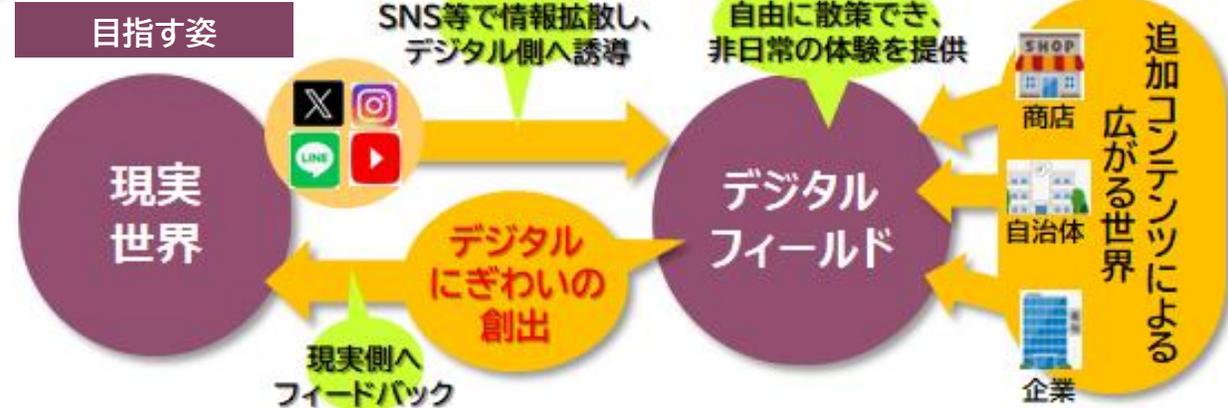
実証場所：デジタルフィールド

関係者

刈谷市：ワークショップの開催

アイシン：メタバース技術の提供、サポート

成果：刈谷駅周辺を再現。「楽しい」「リアルで面白い」と高評価
現実に「行きたくなった」38%、「行った」25%



あいちデジタルヘルスプロジェクト (ライフログデータを活用した総合的な高齢者支援)

- 令和5年9月、あいちデジタルヘルスコンソーシアム設立。刈谷市も会員となる。
- 「**ライフログデータを活用した総合的な高齢者支援**」に刈谷市も参画。
- プロジェクトは5年間継続。ライフログデータの取得・可視化から、フレイル予防につなげる。



令和6年度の取組

実証内容：○ライフログデータの取得・可視化
○健康意識向上の有無の検証

実証期間：R6.11.18～R6.12.16

対象者：高齢者（プレフレイル）、その家族関係者

愛知県：コンソーシアム運営、データ連携基盤

ソフトバンク：フレイル予防サービス

大府市、刈谷市：フィールド提供

国立長寿医療研究センター：アドバイザー

成果：参加者28名。取得データから、フレイルの可視化、予防、改善支援を検討していく。

リストバンドやアプリを活用し「フレイル」の予防・改善を促す

ライフログデータの取得・可視化

デバイス



取得データ

- ・バイタル（脈拍数、血圧など）
- ・メンタル（感情、ストレスなど）
- ・睡眠情報 etc.



- ・アンケートデータ
- ・睡眠満足度
- ・コミュニケーション量 etc.

R6

フレイル予防・改善



フレイル判定

取得データを可視化し、フレイル判定を行う



アラート機能

血圧、睡眠などが閾値を超えるとアラートを発信し、リスクを早期に検知



見守り機能

取得情報を家族へシェアし、安心安全な見守り機能を提供

R7～

感情とストレス

運動

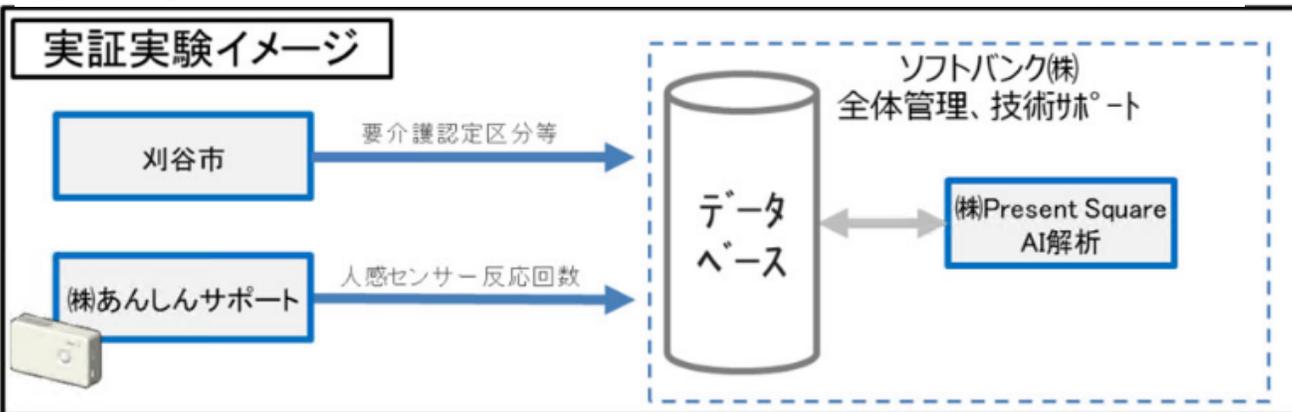
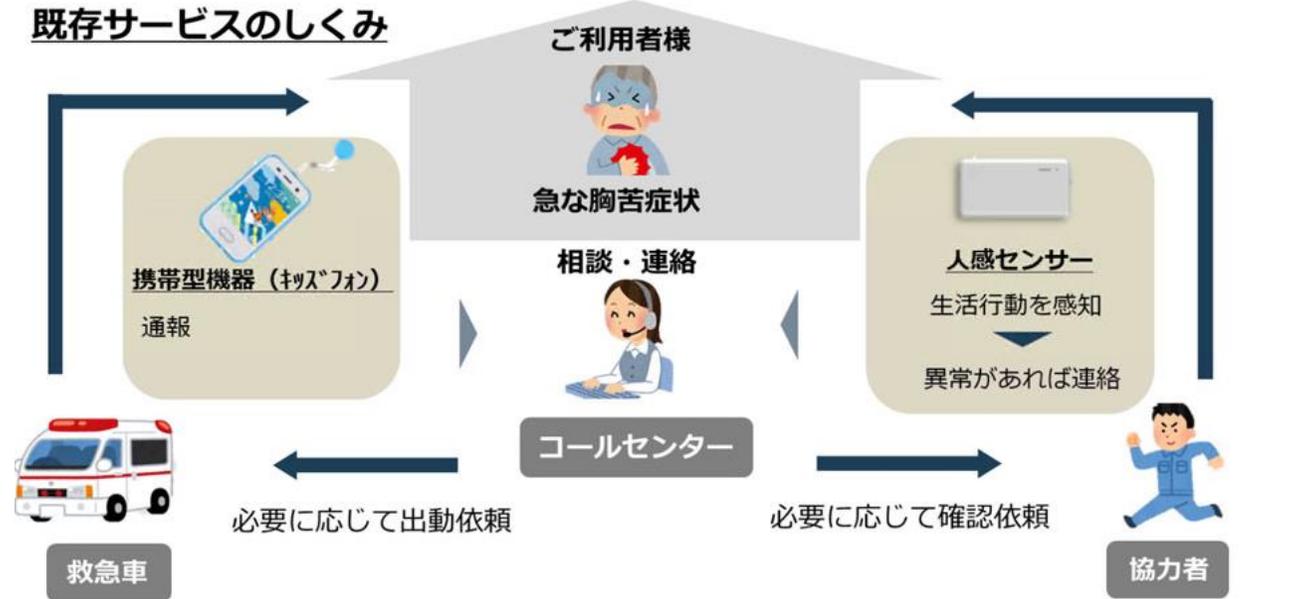
血圧と脈拍

睡眠



高齢者見守り安心機器の機能拡充のための実証実験

フィールド提供型



実証概要：人感センサーの反応回数と要介護認定区分等のデータを突合し、相関関係をAI解析。その結果、フレイルなど健康上のリスクを検知し、携帯型機器（キッズフォン）に注意喚起する。高齢者の見守り機能を拡充する取組。

実証期間：R6.2.1～R6.8.31

関係者

刈谷市長寿課：要介護認定区分等のデータ提供

ソフトバンク：全体管理、技術サポート

あんしんサポート：人感センサー反応回数データの提供、終了後のサービス企画

Present Square：AI解析

成果：ヒアリングで把握した健康状態と、AIによるセンサー分析との相関関係は、一定程度把握できた

生成AIロボットによる角打ち



Julieがお客様と会話し、その方にあった
お酒を提案・提供する様子をご覧ください

実証概要：産業用人協働ロボットに、生成AIを搭載した「生成AIロボット“Julie”」による角打ちイベントを行い、人とロボットが共生する未来へ向けたフィールド実証

実証期間：R6.8.23

関係者

刈谷市まちづくり推進課：フィールド提供

デンソー：生成AIの開発

デンソーウェーブ：産業用人協働ロボットの開発

成果：ロボットとの対話による商品提供ができた

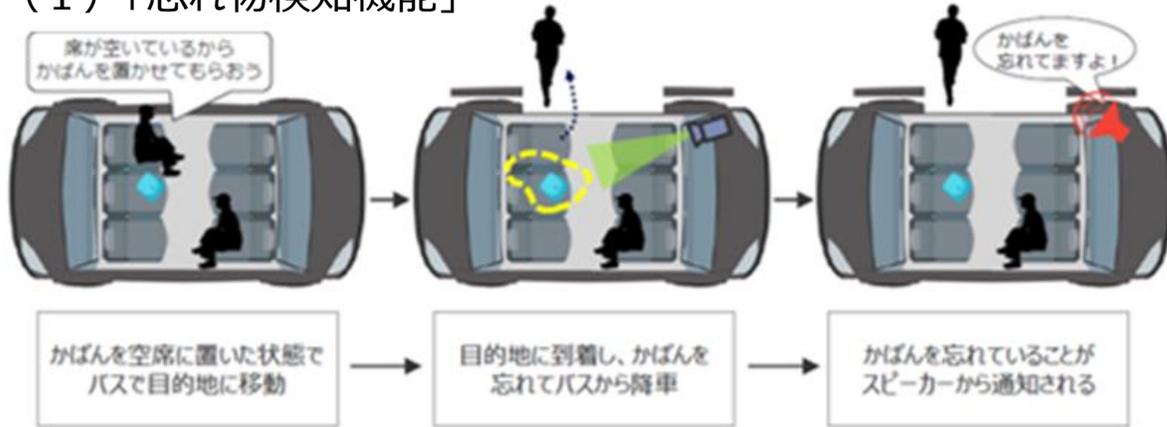
DENSO
Crafting the Core

DENSO
DENSO WAVE

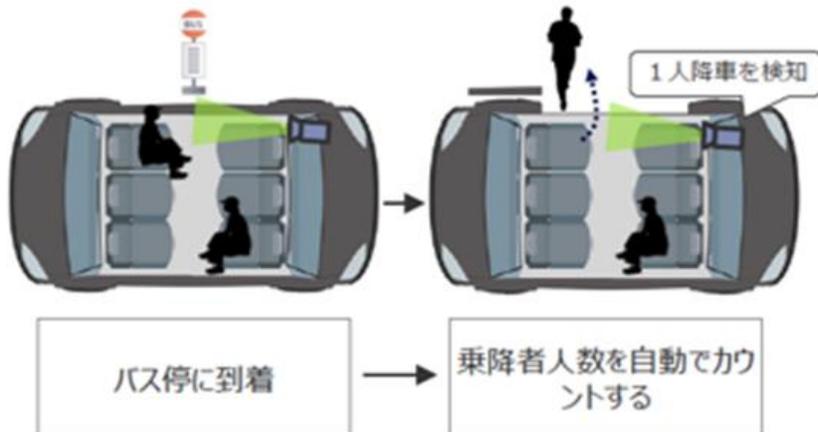
乗り合い送迎サービス「チョイソコかりや」での人工知能を活用した新機能の実証



（1）「忘れ物検知機能」



（2）「乗降者人数カウント機能」



実証概要：画像認識と人工知能（A I）を活用し、以下の機能の検証

（1）「忘れ物検知機能」

降車時に忘れ物を検知し、忘れ物を確認する旨を音声で通知することで、どの程度忘れ物が減るかを検証

（2）「乗降者人数カウント機能」

乗降車した人数をカウントすることで、運転手が行っている乗降人数カウントの負荷が低減可能かを検証

実証期間：R6.10.7～R6.10.25

関係者

刈谷市都市交通課：フィールド提供

アイシン：画像認識と人工知能（A I）を活用した新機能の開発

成果：自動検知、人数カウントの課題の洗い出しができた